

子ども・子育て支援に関するニーズ調査にご協力ください (小学生用)

皆様には、日頃から美幌町のまちづくり施策にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、美幌町では、子ども・子育て支援法に基づき、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、「美幌町子ども・子育て支援事業計画」を策定し、平成 27 年度から令和元年度を第一期、令和 2 年度から 6 年度を第二期として、子育てをめぐる現状と課題に対して、社会全体による費用負担を行いながら「質の高い幼児期の教育・保育の総合的な提供」「保育の量的拡大・確保」「地域の子ども・子育て支援の充実」に向けた取り組みを推進、実施しております。

本調査は、令和 7 年度を始期とする第三期の「美幌町子ども・子育て支援事業計画」を策定するにあたり、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、町民皆様の「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握し計画に反映することを目的に行うものです。

なお、回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいても構いませんので、本調査にご協力賜りますようお願い申し上げます。

令和 6 年 2 月

美 幌 町

調査票の記入にあたって

○この調査は、町内にお住まいの小学生のお子様がいらっしゃる世帯の中から、無作為で抽出し協力をお願いするものです。調査結果は、上記の目的以外には使用いたしません。

また、調査の回答はすべて統計的に処理しますので率直なご意見をお書きください。

○このニーズ調査は、令和 6 年 1 月 1 日現在の状況でお答えください。

○記入された調査票は、〇月〇〇日(〇)までに、同封の返信用封筒に入れてポストへ投函して下さい(切手は必要ありません)。

○本ニーズ調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

美幌町福祉部社会福祉課児童支援グループ

TEL 0152-77-6541 (平日 8:45~17:30)

お住まいの地域についてうかがいます

問 1 あなたがお住まいの地区を小学校区でお答えください。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

1. 美幌小 2. 東陽小 3. 旭小

問 2 宛名のお子さんの学年をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。)

小学校 年生

問 3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、令和 6 年 1 月 1 日現在の末子の年齢をご記入ください。

きょうだい数 人 末子の年齢 歳

問 4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問 5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問 6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問 7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|-------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } ⇒ 問 7-1 へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒ 問 7-2 へ |
| 5. いずれもない | |

問 7 で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

問 7-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他()

問 7 で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

問 7-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他()

問 8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人(配偶者・パートナー以外)・場所がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. いる／ある ⇒ 問 8-1 へ | 2. いない／ない ⇒ 問 9 へ |
|--------------------|-------------------|

問 8 で「1.いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 8-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-------------------------------|---------------|--------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 | 3. 近所の人 |
| 4. 子育て支援施設(子育て支援センター、児童センター等) | 5. 保健所・保健センター | |
| 6. 保育士 | 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | | |
| 10. 自治体の子育て関連担当窓口(保健師など) | 11. その他() | |

問 9 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

問 10 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1)に母親の就労状況、(2)に父親の就労状況をそれぞれお答えください。

(1)母親【父子家庭などで母親がいない場合は回答不要です】当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|--|--|
| 1. フルタイム(1 週 5 日・1 日 8 時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1 週 5 日・1 日 8 時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない | } ⇒(1)-1 へ

} ⇒(1)-3 へ |
|--|--|

(1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(1)-1 1 週当たりの就労日数、1 日当たりの就労時間(残業時間を含む)と家を出る時刻、帰宅時刻をお答えください。就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

1 週当たり 日 1 日当たり 時間
 家を出る時刻 時 帰宅時刻 時

(1)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(1)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. フルタイム(1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい |
|---|

(1)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

(1)-3 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一桁に一字)。

- | | |
|--|---|
| 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい
⇒希望する就労形態 | ア. フルタイム(1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
⇒ 1 週当たり <input type="text"/> 日 1 日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 |
|--|---|

(2)父親【母子家庭などで父親がいない場合は回答不要です】当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|--|------------|
| 1. フルタイム(1 週 5 日・1 日 8 時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | } ⇒(2)-1 へ |
| 2. フルタイム(1 週 5 日・1 日 8 時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } ⇒(2)-3 へ |
| 6. これまで就労したことがない | |

(2)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(2)-1 1 週当たりの就労日数、1 日当たりの就労時間(残業時間を含む)と家を出る時刻、帰宅時刻をお答えください。就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

1 週当たり □ □ 日 1 日当たり □ □ 時間

家を出る時刻 □ □ 時 帰宅時刻 □ □ 時

(2)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(2)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. フルタイム(1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイム(1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 |
| 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい |

(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

(2)-3 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください(数字は一桁に一字)。

- | | |
|---------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) | |
| 2. 1 年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったところに就労したい | |
| 3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい | |
| ⇒希望する就労形態 | } ⇒ 1 週当たり □ □ 日 1 日当たり □ □ 時間 |
| ア. フルタイム(1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) | |
| イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) | |

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます

問 11 宛名のお子さんについて、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)17 時のように 24 時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

「学童保育」… 保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下子どもの生活の場を提供するものです。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週		日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週		日くらい
3. 習い事(スポーツ、学習塾など)	週		日くらい
4. 児童センター(コミュニティセンター内)	週		日くらい
5. 学童保育	週		日くらい 下校時から 時頃まで
7. 公園	週		日くらい
8. その他()	週		日くらい

問 11 で「5. 学童保育」に○をつけた方にうかがいます。

問 12-1 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に(例)09 時～17 時のように 24 時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1)土曜日

1. 低学年(1～3 年生)の間は利用したい ……⇒	利用したい時間帯	時から 時まで
2. 高学年(4～6 年生)になっても利用したい ……⇒	年生まで利用したい。	
3. 利用する必要はない		

(2)日曜・祝日

1. 低学年(1～3 年生)の間は利用したい ……⇒	利用したい時間帯	時から 時まで
2. 高学年(4～6 年生)になっても利用したい ……⇒	年生まで利用したい。	
3. 利用する必要はない		

問 12-2 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に(例)09 時～17 時のように 24 時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

1. 低学年(1～3 年生)の間は利用したい ……⇒	利用したい時間帯	時から 時まで
2. 高学年(4～6 年生)になっても利用したい ……⇒	年生まで利用したい。	
3. 利用する必要はない		

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます

問 13 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガのため小学校を休まなければならなかったことはありますか。当てはまる番号に○をつけてください。

1. あった ⇒ 問 14-1 ハ 2. なかった ⇒ 問 17 ハ

問 14-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字)。

1年間の対処方法	日 数	
ア. 父親が仕事を休んだ	□ □ 日	⇒ 問 14-2 ハ
イ. 母親が仕事を休んだ	□ □ 日	
ウ. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日	⇒ 問 14-5 ハ
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日	
オ. 病児・病後児の保育を利用した(保育所(園)で実施しているサービスを含む)	□ □ 日	
カ. ベビーシッターを利用した	□ □ 日	
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日	
ク. その他()	□ □ 日	

問 14-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 14-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □ □ 日 ⇒ 問 14-3 ハ
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 14-4 ハ

問 14-2 で「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 14-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 学校・幼稚園・保育園(所)に併設した施設
2. 小児科等医療機関に併設した施設
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()
※ファミリー・サポート・センターとは、子育ての援助を受けたい人と援助を行いたい人が会員となって相互援助活動の連絡・調整により、地域の住民が子どもを預かる事業です。

⇒問 15 ハ

問 14-2 で「病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない」に○をつけた方に伺います。

問 14-4 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない | 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない | 6. 親が仕事を休んで対応する |
| 7. その他() | |

⇒問 15 ハ

問 14-1 で「ウ。」から「ク。」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 14-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、「ウ」から「ク」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

- | |
|---|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ <input type="text"/> <input type="text"/> 日 ⇒ 問 15 ハ |
| 2. 休んで看することは非常に難しい ⇒ 問 14-6 ハ |

問 14-5 で「2. 休んで看することは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

問 14-6 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | 4. その他() |

宛名のお子さんの宿泊を伴う一時預かり等の 利用についてうかがいます

問 15 この 1 年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この 1 年間の対処方法として当てはまる番号及び該当する記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

	1 年間の対処方法	日 数	
1. あった	ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	泊	⇒ 問 15-1 ハ
	イ. 認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	泊	
	ウ. 仕方なく子どもを同行させた	泊	
	エ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊	
	オ. その他()	泊	
2. なかった			

問 15 で「1. あった ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

問 15-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|---------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかというと困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|---------------|-------------|

問 16 宛名のお子さんについて、緊急時などでお子さんを泊りがけで預けられるサポート事業が町内にあった場合、利用すると思いますか。事業の利用には、正当な理由及び一定の利用料がかかることが前提です。当てはまる番号に○をつけてください。

さらに、「1」または「2」に○をつけた方は、現状から推測して年利用見込日数は何日程度になると思いますか。□内に数字を記載してください。

- | | | | | | |
|--------------------------|------------|----------------------|----------------------|----------------------|-----|
| 1. 低学年(1～3 年生)の間は利用したい | ⇒ 年間利用見込日数 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日程度 |
| 2. 高学年(4～6 年生)になっても利用したい | | | | | |
| 3. 利用する必要はない | | | | | |

問 17 子育てについて、理想としてどのようなお考えをお持ちでしょうか(いずれか1つに○)。

- | |
|--|
| 1. 出産後すぐにでも子どもを預けて仕事をした方が良い。 |
| 2. 出産後1・2年は家庭で子育てをし、その後は預けて仕事をした方が良い。 |
| 3. 子どもがある程度大きくなるまで家庭で子育てをし、その後仕事をした方が良い。 |
| 4. 母(父)は、子育てや家事など家庭を中心に専念した方が良い。 |
| 5. その他() |

問 18 上記について、実際はどうでしたか(いずれか1つに○)。

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| 1. 理想どおり仕事をした。 | 2. 理想どおり家庭で子育てをしている。 |
| 3. 家庭で子育てをしたいが仕事をせざるを得なかった。 | 4. 仕事をしたいが見つからなかった。 |
| 5. 預ける所がなく仕事ができなかった。 | 6. その他() |

問 19 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い		
	1	2	3	4	5

問 20 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に三つ折りし入れ、○月○日(○)までにポストにご投函ください。